

そうじのイメージを革新する 139°Cの高温蒸気

ケルヒャー スチームクリーナー SC4.100C



ケルヒャー
スチームクリーナー SC 4.100 C
オープン価格 (参考価格 49,800 円税込み)
問い合わせ: <http://www.karcher.co.jp>

ニューヨークの自由の女神やベルリンのブランデンブルグ門、リオデジャネイロのキリスト像、日本橋、広島記念公園のモニュメントなど、世界的に有名な建造物や彫像の洗浄・再生を手がけているケルヒャー。2000種類もの清掃機器を有し、190カ国で愛用されているこのメーカーがいま、推しているのがスチームクリーナーSC4.100Cだ。ケルヒャー

「いままでの床掃除は、洗剤をつけたぞうきんで床を拭いて、乾いたぞうきんで拭きとる、というイメージだと思います。スチームクリーナーSC4.100Cは、本体内のボイラーで139°Cに熱したお湯を蒸気に変えて噴射することで、洗剤を使わずに清掃することが出来ます。他社のスチーム

クリーナーと比べても、最高の温度です。キッチン回りなどは油污が多いと思いますが、それも蒸気の噴射のみできれいにすることが出来ます」

高温の蒸気には他にも強い能力があるという。

「お子様のいる方はイメージしてみてください。小さいお子様は床に落ちた食べ物とかをすぐ口に入れてしまいますよね。いくらから拭ききっていても洗剤を使えばその成分は床に残っていて危険です。スチームクリーナーは蒸気しか使っていません。水分も残ると菌の増殖やかびなどの原因になります。高温度の蒸気を使っているので除菌効果があり、使用後も、さらっと仕上がるのです。ハンドノズルとカバーを着用し、10秒間スチーム噴射することで除菌効果があると公的試験機関で確認されています。フローリングにしか使えないと思われている方も多いと思いますが、絨毯や畳でも使用できますし、付属のアクセサリーを使えば、壁や天井の清掃も可能です」

ケルヒャーの商品のイメージといえば、これまでは黄色だった。

しかし、SC4.100Cは白である。

「家庭での清掃ということなので女性をメインターゲットに考えています。女性はインテリアになじむモノトーンを好む傾向があるとわかりました。清潔感を考え、白を基調としたデザインで展開しています」

ドイツを拠点とした世界的に権威のあるiFデザイン賞(2011年)も獲得。確かにコンパクトなボディとその色合いは、かわいくて、さらにかっこいい。

「ボデイサイズは従来商品よりコンパクトで、アクセサリーや電源コードが本体内部にしまうことができるので収納にも便利です」

ケルヒャーはエコロジーも強く訴求するブランドである。

「白という色や商品の特性はエコを強く意識しています。もうひとつあるとすれば楽しさ。デッキブラシで「こし」洗うより、高圧洗浄機のほうが楽しく楽にでき、時間も節約できるというのがケルヒャーの発想です。その理念はSC4.100Cにも受け継がれていると思います」

そうじが楽しくなる。スチームクリーナーによって新しい生活を始められるようだ。